

平成21年度第2回 尊厳擁護専門委員会 会議要旨

1 議題

- (1) 平成21年度上半期各種報告について
- (2) 虐待(疑)に関する事実確認の調査結果について

2 開催日時

平成21年12月8日(火) 18:30～20:45

3 開催場所

北九州市庁舎9階91会議室

4 出席者名

委員 伊藤委員長、河原副委員長、大中委員、中村委員、野村委員
丸林委員
事務局 保健福祉局 介護保険・健康づくり担当部長、事業者支援担当課長
ほか 計13名

5 会議の非公開理由

委員会は、不開示情報(北九州市情報公開条例第7条)に該当する事項を審議するため、非公開とする。

6 議事の概要

- (1) 平成21年度上半期における介護事故、苦情・相談、介護サービス相談員派遣事業に関する報告について
平成21年度上半期介護サービスに係る事故、苦情・相談、介護サービス相談員派遣事業について報告を受けた。
これに対して、委員から、事故防止の取り組みは事業者のみでなく、利用者の家族や医療施設との連携が今後必要になってくるとの意見があった。誤嚥事故については、事故前の課題分析(アセスメント)の段階でケアマネが気づく事や、施設等においては嚥下能力に対して詳細なアセスメントができる職員を育成する必要性がある、との意見があった。また、利用者にとって、可能な限り食事を楽しんでいただけるよう、工夫して食事を提供しようとする取り組みもあるとの意見があった。入浴中の溺水については、浴槽の形状が、身体機能の低下した高齢者にとって安全に動作できる工夫が必要である、との意見があった。転倒事故については、事故事例に基づく高齢者の共通事項について、多面的な分析が必要、との意見があった。
- (2) 虐待の疑いと思われる事例の調査結果について
養介護施設従事者等による高齢者虐待(疑)に関する事実確認のための調査結果2件について報告を受けた。2件ともに虐待の事実は確認できなかった。

委員から、虐待（疑）のあった施設に対して職員配置など、労務管理部分での継続的なフォローアップの必要がある事や、介護サービス相談員派遣事業の活用、等の意見があった。また、介護事業者が人材を確保する事に精一杯で育成まで至っていない状況が懸念される等の意見があった。

7 問い合わせ先

北九州市保健福祉局地域支援部介護保険課事業者支援係

TEL 093 - 582 - 2771